

令和8年度児童館活動方針・活動目標（案）

1. 活動方針

児童館は、屋内型の児童福祉施設として、地域社会の中にあるこどもの遊び場のひとつであり、また、児童健全育成の拠点です。児童館に行けば友だちがいる、遊ぶ道具がある、遊びを教えてくれる教室、クラブ活動があるなど、こどもにとって児童館は大切な場所となっています。

そして、子育てをめぐる諸問題も複雑化しており、子育ての不安を解消していくことも児童館の大きな役割です。育児に関するサークル活動の支援や講座の開催など、子育て家庭への支援に努めるとともに、地域に親しまれる児童館を目指していきます。

こまきこども未来館では、これまでの児童館ではできない体験をすることにより、こどもたちの夢へのチャレンジを支える豊かな学びの提供をしていきます。併設の子育て世代包括支援センターと「切れ目のない地域の子育て支援の拠点」として、既設の児童館と連携しながら運営をしていきます。

【目指すこども像】

- ・ 友だちと仲良くあそべるこども
- ・ 元気よく遊べるこども
- ・ よく考え行動できるこども

2. 活動目標

- (1) 児童館活動がこどもの生活内容をより豊かにし、みんなと共に考えたり作ったりする創造や、仲間と楽しくあそぶ喜びを知る場になるよう、個別や集団へ積極的にかかわっていく。
- (2) 遊びを通して、体力増進を図り、心身共に健やかなこどもに育てる。
- (3) 地域に根ざした児童館事業を行う。
- (4) 子育ての不安解消になるための支援をしていく。
- (5) 職員自ら進んでこどもの権利について学習し、支援や活動を行う。
- (6) こどもの意見を尊重し、権利の主体であることを実感できるよう、こどもの意見を聴取する機会を設ける。

3. 各児童館の具体的な活動目標

●こまきこども未来館

《活動目標（重点目標）》

また来たくなる未来館～未来リテラシーを育む場～
こどもたちの未来を切り拓く力を育む

《理由》

こどもの気持ちに寄り添い、家でも学校でもない自由に遊びに行ける居場所となるようにし、来館者が「楽しい」「また来たい」と思えるような場所を目指します。

初来館であっても常連であっても皆が安心して遊んで楽しんでもらえる場所を目指し、特に常連の子には未来館が常に安心できる居場所であり、自分の思いを表現できる第三の居場所となるよう関わります。また、新しいテクノロジーを積極的に活用することで、遊びの中で新しい体験に触れる機会を創出し、より多くのことをこども達に楽しんでもらえるようこども達の声に耳を傾けながら取り組んでいきます。

●小牧南児童館

《活動目標（重点目標）》

All for Children! ～すべてはこどもたちの為に～
つながりが、居場所になる

《理由》

令和7年度は「つながりの輪」をテーマに、来館するこどもや保護者同士の関係づくりに加え、職員間の連携、地域との協力関係を大切にした運営に取り組んで参りました。その中で生まれた多様な繋がりは、児童館の大きな強みであると実感しています。

令和8年度は、これらの繋がりを一過性のものにせず、誰もが安心して過ごせる「居場所」として定着させていきたいと考えています。

こどもにとっては自分らしくいられる場、保護者にとっては気軽に相談し支え合える場、地域にとっては身近で信頼できる拠点となることを目指します。

●小牧児童館

《活動目標（重点目標）》

こどもが主役になれる児童館
遊びを通して地域とつながる

《理由》

令和8年度はこどもの権利について職員がより理解を深め、こどもの権利に関する運営活動を進めていきます。

「こどもが主役になれる」というのが児童館であるため、差別なく平等性を大切にし、こどもの声に耳を傾けながら、安心安全な居場所としての児童館を目指します。

複雑化しているこども達ひとりひとりの背景を考えながら、寄り添い、こどもみんなが社会を目指して、児童館にできる事をしっかりと考え、運営していきます。

運営を進める中で、児童館を拠点にこども達と地域とのつながりを目指します。

●西部児童館

《活動目標（重点目標）》

みんなが笑顔になれる場所～Smiles for All～
「みんなで作る！みんなの居場所 ～みんなのために、わたしから～」

《理由》

大人もこどもも、自分の事だけでなく、みんなの事を考えて行動出来るようになることを目指します。児童館は、人生で初めて出会う公共施設であることを意識し、ルールやマナーを自分たちで考えながら、誰もが居心地の良い場所になるようにサポートします。「みんなのために」という意識は、地域社会で生きていく上での基盤となります。児童館が、その基礎を育む場所となることを目指します。

●味岡児童館

《活動目標（重点目標）》

みんなでつくる！ぱるもあじおか ～じどうかんをたのしもう！～

《理由》

多世代に渡り安心して過ごせる場、抛りどころとなれるよう、こども達や地域の方の思いや声を活かし、来館者が主体的に児童館や諸活動に関われる児童館を目指します。

ぱるもに集う人たちが一緒に時を過ごす中で学びあい、親しみを感じ、その歩みを見守れる環境づくりを行っていきます。

●篠岡児童館

《活動目標（重点目標）》

地域であそぼう・楽しもう

地域と共に育ち合う児童館

《理由》

こども達一人ひとりの心に寄り添い、「やってみたい！」をサポートします。

自ら考え行動していけるように、そして、達成感を味わい自信をつけ次への活力となること、日々の小さな積み重ねを大切にしていきます。

地域と関わり、地域と繋がり、地域と共に育っていきたい。

児童館でのあそびや活動、イベントを通し、地域の方と交流し、大人もこどもも共に成長していけるよう目指します。

●大城児童館

《活動目標（重点目標）》

地域みんなで、楽しさのシェアリング

《理由》

地域の中の児童館として、地域とともに活動し、地域とともに楽しみ、地域の中でこどもも大人もより良く成長を続け、社会性を育める場となることを目指します。

誰でも気軽に立ち寄れる場所でありたいと考えます。

日々の活動の中で、こどもの目線や思いを大切にしながら大人としての関わり方を工夫していきます。

地域みんなの思いがシェアリングできる児童館を目指します。

●北里児童館

《活動目標（重点目標）》

「新しい1歩をこどもたちと地域と一緒に」

《理由》

こどもが踏み出す「新しい1歩」を、児童館職員だけでなく、地域の人々と一緒に見守り、支え、喜び合います。こどもたちが「やってみたい」「できた」という気持ちを積み重ねられるよう地域全体でこどもの育ちを支える児童館を目指します。また、児童館が「変わり続けること」を恐れず、ニーズを把握し、こどもにとって何が最善かを問い続けながら、一歩ずつ前進していきます。